

特別展

「千島・樺太・北海道アイヌのくらし」

「ドイツコレクションを中心」

本特別展では、ドイツのライプツィヒとド
レスデンの民族学博物館に収蔵されてい
るアイヌの工芸品の数々と、本館に収蔵され
ている同時代に東京大学で収集された資料
とを比較対照するように展示します。

会期 10月6日(木)～12月6日(火)
会場 特別展示室

■関連イベント

◆みんぱく映画会

「TOKYOアイヌ」
日時 10月9日(日) 13時30分～16時
(開場13時)

会場 講堂(先着450名 参加無料、申込不要)

◆みんぱく映画会

「ビューティフルジャパン美しき日本」
日時 10月30日(日) 13時30分～16時30分
(開場13時)

会場 講堂(先着450名 参加無料、申込不要)
※いずれの映画会も当日10時から講堂入口にて整理券を配布

以上 みんぱく映画会のお問い合わせ

広報企画室 企画連携係
電話 06-6878-8210

◆ワークショップ
アイヌの楽器「ムツクリ体験」
日時 10月22日(土)
①10時15分～12時15分
②14時～16時

会場 第5セミナー室

定員 各回30名(刃物を使います。小学生は保護者同伴)
※参加無料、要申込

申込締切 10月11日(火) 必着

◆ワークショップ

「アイヌ女性の仕事を現代に」
日時 11月6日(日)

①樹皮糸でストラップを編もう
10時30分～12時30分

②ガマの葉でミニマツをくわそう
14時～16時30分

会場 第5セミナー室

定員 各回20名(小学生は保護者同伴)
材料費 各回実費500円

申込締切 10月24日(月) 必着

以上ワークショップの参加申込方法

Eメールまたは往復はがきで左記内容を明記の上お申し込みください。申し込み多数の場合は抽選とさせていただきます。

※往復はがき1枚・1メールにつき、2名まで申込可能。

【記入事項】

①参加希望ワークショップ名および参加希望回
②住所(郵便番号含む)
③電話番号(代表者) 当日連絡可能な番号
【宛先】

往復はがき・情報企画課 「ムツクリ体験
ワークショップ」係または「アイヌ女性の手
仕事を現代にワークショップ係」宛

E-mail: workshop@idc.minpaku.ac.jp

◆ギャラリートーク

10月8日(土)、10月10日(月・祝)、
10月15日(土)、10月23日(日)、
10月29日(土)

企画展
「インド ポピュラー・アートの世界
—近代西欧との出会いと展開」

インドの庶民の間で親しまれてきた風景画
や宗教画、広告など約140点のコレク
ションを展示し、インドの人々の美意識や
宗教観の変遷をたどります。

会期 11月29日(火)まで
会場 本館展示場内

公開シンポジウム

「ユニバーサル・ミュージアムの理論と実践
—博物館から始まる手学問のすゝめ」

本シンポジウムでは「視覚障害者」「さわる
展示」をキーワードとし、実践例に即して
ユニバーサル・ミュージアム(誰もが楽しめる
博物館)の意義と可能性について議論し
ます。

日時 10月29日(土) 13時～17時50分
10月30日(日) 9時30分～18時10分

会場 第5セミナー室

定員 100名(先着順)
※参加無料、要申込

参加申込方法
「ユニバーサル・ミュージアムの理論と実践」
と明記の上、左記の記入事項を添えてメ
ールまたはFAXでお申し込みください。2
名以上でお申し込みの場合は、各自記入事
項を明記してください。10月中旬にはメ
ールまたはFAXにて参加の可否をお知らせ
いたします。

【記入事項】
①氏名
②連絡先電話番号
③メールアドレスまたはFAX番号
④所属(任意)
⑤参加希望日

【宛先】
FAX 06-6878-8479
E-mail:kokkyo@idc.minpaku.ac.jp

お問い合わせ先
国立民族学博物館 廣瀬研究室
電話 06-6878-8437

公開講演会
「ワタシの一BASHO—新しいふるさと
像をもつて」

移民・移住や産業化がすすみます。古典
的な「ふるさと」像からの脱却がもたら
れる。昨今、「ふるさと」像の再構成や、それを
伝承するための実践について考えます。また、
「ふるさと」像に代わる観念をいかに創出で
きるのか、人類の未来の可能性について議論
します。

日時 11月4日(金) 18時～20時20分
(開場17時)

会場 日経ホール(東京都千代田区大手町
1-3-7日経ビル3階)

定員 600名(手話通訳あり。参加無料、要申込
参加申込方法

「11月4日公開講演会参加」と明記の上氏名・
郵便番号・住所・電話番号・今後の講演会な
どの案内送付希望の有無を書いて、ハガキ、
FAX、メールにて左記研究協力係までお申
し込みください。

FAX 06-6878-8479
E-mail:koenkai@idc.minpaku.ac.jp

お問い合わせ先
研究協力課 研究協力係
電話 06-6878-8209

●11月1日から7日は「教育・文化週間」です
教育・文化週間は教育や文化への関心と理解
を深め、充実・振興を図ることを目的として
設けられ、今年で53回目を迎えます。この機
会に全国で開催されるさまざまな行事へ、ご
家族ご友人と一緒に参加ください。
(文部科学省ホームページ)
http://www.next.go.jp/a_menu/shougai/
kyoiku-bunkai/

東日本大震災被災地に対する本館の取り組み
みについてはホームページをご覧ください。

*すべて電話でのお問い合わせ受付時間は9時から17時(土・日・祝を除く)です。

みんぱくセミナー

会場 国立民族学博物館 講堂
時間 13時30分～15時(13時開場)
定員 450名(当日先着順)
参加費 無料(展示をご覧になる方は、観覧料が必要です)

第401回 10月15日(土)
【特別展開連】

物にみるアイヌ文化の地域性—周辺民族との比較

講師 齋藤玲子(国立民族学博物館助教)



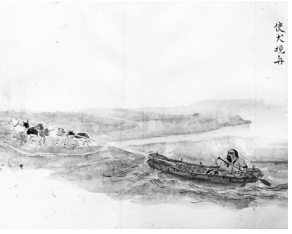
文部科学省

千島・樺太・北海道と海
に囲まれた広範な土地に
くらししてきたアイヌの文
化は、一様ではなく、地域
的な特徴があります。そ
のわかりやすい例が、衣
食住などに関する生活用
具で、素材や形には隣接
する民族の影響が見受け
られます。開催中の特別
展で注目していただきた
い資料についてもお話し
します。

第402回 11月19日(土)
【特別展開連】

絵画にあらわれたアイヌの風俗

講師 佐々木利和(北海道大学教授)



後大坂市

描かれたアイヌの世界には
いつてみましょう。19世紀
半ば以前、かれらは「蝦
夷」と呼ばれていました。
その姿が描かれた最古の
例は延久元年(1069)
です。さてその画例からど
のようなアイヌ像が得ら
れるのでしょうか。

友の会

友の会講演会(大阪)

会場 国立民族学博物館 第5セミナー室
定員 96名(当日先着順、会員登録必須)

第401回 11月5日(土) 14時～15時
「みんぱくコレクションをかたる」

75年ぶりの帰郷
—民博の韓国・蔚山コレクションより

講師 朝倉敏夫(国立民族学博物館教授)

蔚山(ウルサン)コレクションは、洪沢敏三の「アチツ
クミュージアム」コレクションとして、1936年に
韓国東南部の蔚山で収集された生活道具類です。蔚山
市立博物館の特別展のために75年ぶりに帰郷する。こ
の資料の来歴と当時の韓国の生活文化をご紹介します。
※蔚山コレクションの一部をご覧ください。

第402回 12月3日(土) 14時～15時
「ビデオテクより」

ペー族の映像民族誌

講師 横山廣子(国立民族学博物館准教授)

映像ではモノでは表現することのできない人びとの生
活の雰囲気を描き出し、祭りや儀礼などを一連の流れ
のなかで伝えることができます。制作中のペー族のマ
ルチメディア番組「雲南省のペー族の暮らしと文化」
の映像をもちいて、彼らの生活を紹介しながら、映像
として表現するうえで悩みや工夫についてもお話し
します。

東京講演会

会場 江戸東京博物館 学習室
定員 70名(要申込)

第100回 10月29日(土) 14時～15時
本物のインドらしく

南インド、タミル人のマイデンティティ

講師 杉本良男(国立民族学博物館教授)

南インドの人びとは、生粋のインド文化はタミル文化、
ドラヴィタ文化にこそ継承されていると考えています。
その主張はどのようなもので、どのように形成されて
いったのでしょうか。インドの歴史もよみときながら
お話しします。

国立民族学博物館
ミュージアム・
ショップ
電話 06-6876-3112
FAX 06-6876-0875
e-mail shop@senri-f.or.jp
水曜日定休
ウェブサイトもご覧ください。
オンラインショップ
「World Wide Bazaar」
http://www.senri-f.or.jp/shop/

特別展「アイヌのくらし」
関連商品

アイヌの特別展がはじまります。
ミュージアム・ショップでは、アイヌの木彫や文様に
関する商品をごそろえ、みなさまのご来店をお待ち
しております。
おすすめは、特別展「千島・樺太・北海道 アイヌの
くらし—ドイツコレクションを中心に」解説書と
「アイヌ刺しゅう入門」(チチリ編、カバラミ編、ル
ウンペ編)の書籍、アイヌの文様をモチーフにした
「筆箋」と「ブロックメモ」です。

解説書	1,680円(税込)
アイヌ刺しゅう入門(3種類)	各1,575円(税込)
一筆箋(11種類)	各360円(税込)
ブロックメモ(1種類)	315円(税込)